

山形県金融経済概況

1. 全体感

山形県の景気は、一部に弱めの動きがみられるものの、持ち直している。

最終需要の動向をみると、公共投資は、高水準で推移している。設備投資は、減少している。個人消費は、一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかに回復している。住宅投資は、弱い動きとなっている。この間、生産は、持ち直しの動きが一服している。雇用・所得環境は、改善している。消費者物価（生鮮食品を除く総合）は、前年を上回っている。

2. 需要項目別の動向

(1) 公共投資・・・高水準で推移している

1月の公共工事請負金額は、市町村、県の発注が増加したものの、国などの発注が減少したため、前年を下回った。

(図表1) 公共工事請負金額 前年比、%

	2025年 3月	6月	9月	2025年 11月	12月	2026年 1月
山形県	62.3	43.2	25.4	114.0	85.7	▲6.9

〈資料〉東日本建設業保証(株)

(注) pは速報値、rは前回公表から掲載計数を改訂したもの(以下同じ)。

(2) 設備投資・・・減少している

12月短観における2025年度の設備投資計画(全産業)をみると、製造業、非製造業ともに減少し、前年度を下回る計画となっている。

この間、12月の建築着工床面積(民間非居住用)は、製造業、宿泊・飲食サービスなどが減少したものの、その他のサービス、電気・ガス・熱供給・水道などが増加したため、前年を上回った。

(図表2) 県内企業の設備投資額(2025年12月山形短観) 前年度比、%

山形県	2023年度(実績)	2024年度(実績)	2025年度(計画)
全産業	▲4.4	20.3	▲29.1< ▲2.9>
製造業	▲5.5	18.1	▲24.5< ▲5.2>
非製造業	▲2.1	24.5	▲37.5< 2.3>

〈資料〉日本銀行山形事務所

〈 〉内は前回調査比修正率、%

(図表3) 建築着工床面積(民間非居住用) 前年比、%

	2025年 3月	6月	9月	2025年 10月	11月	12月
山形県	231.2	▲63.8	54.5	149.8	▲33.2	81.0

〈資料〉国土交通省

(3) 個人消費・・・一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかに回復している

12月の販売額をみると、百貨店・スーパー（全店ベース）、コンビニエンスストア、ドラッグストアは、前年を上回った。ホームセンターは、前年を下回った。

(図表4) 百貨店・スーパー販売 前年比、%

山形県	2025年 4~6月	7~9月	10~12月	2025年 10月	11月	12月
全店	3.8	3.7	2.7	2.8	5.1	0.8
既存店	3.8	3.7	2.7	2.8	5.1	0.8

〈資料〉経済産業省

1月の乗用車新車新規登録・届出台数は、前年を下回った。

(図表5) 乗用車新車新規登録・届出台数 前年比、%

山形県	2025年 3月	6月	9月	2025年 11月	12月	2026年 1月
乗用車 合計	19.5	▲0.3	▲7.2	▲7.1	▲3.0	▲3.7
普通車	0.5	▲9.6	▲6.9	▲21.9	▲15.8	▲14.2
小型車	48.8	21.4	▲14.6	11.5	25.2	5.8
軽四輪	26.8	▲3.1	▲3.4	▲2.6	▲4.4	▲0.1

〈資料〉東北運輸局

この間、サービス消費は、飲食・宿泊を中心に緩やかに増加している。

(4) 住宅投資・・・弱い動きとなっている

12月の新設住宅着工戸数は、持家が減少したものの、貸家と分譲が増加したため、前年を上回った。

(図表6) 新設住宅着工戸数 前年比、%

	2025年 3月	6月	9月	2025年 10月	11月	12月
山形県	11.2	▲11.5	▲14.5	▲5.7	▲5.6	10.3
持家	35.3	▲36.6	2.1	▲11.1	▲10.0	▲9.6
貸家	▲19.2	16.2	▲41.5	▲10.3	▲7.6	51.0
分譲	34.5	47.8	20.6	115.8	42.9	9.1

〈資料〉国土交通省

3. 生産・・・持ち直しの動きが一服している

11月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、前月を下回った。業種別にみると、非鉄金属、窯業・土石製品など9業種は上昇したものの、化学、電子部品・デバイスなど12業種は低下した。在庫指数（季節調整済）は、前月を下回った。

（図表7）鉱工業指数

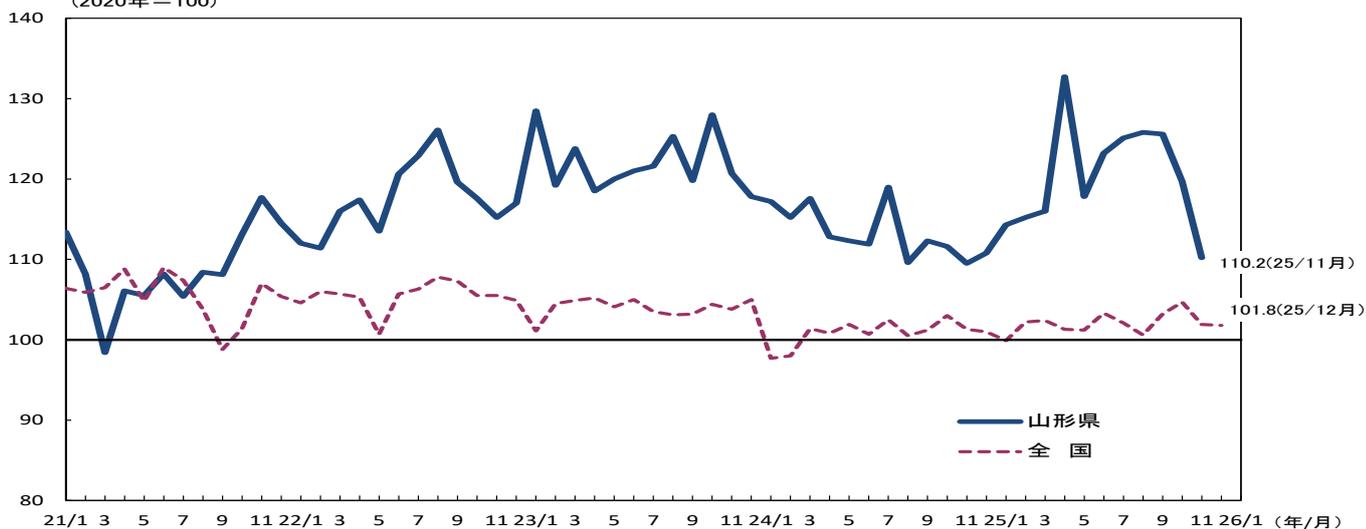
2020年基準

山形県		2024年 12月	2025年 3月	6月	2025年 9月	10月	11月
生 産	季節調整済前月比%	1.2	0.7	4.6	▲0.2	▲4.7	p ▲7.9
	原指数前年比%	▲3.8	▲1.4	12.8	14.6	7.2	p ▲2.7
在 庫	季節調整済前月比%	▲0.6	▲3.6	▲1.6	1.3	▲0.9	p ▲1.0
	原指数前年比%	▲7.4	▲12.0	▲3.3	4.4	6.6	p 6.0

〈資料〉山形県

（図表8）鉱工業生産指数（季節調整済）の推移

（2020年＝100）



〈資料〉経済産業省、山形県

4. 雇用・所得環境・・・改善している

12月の有効求人倍率（季節調整値）は、1.29倍となった。業種別の新規求人数をみると、卸売・小売、製造業などが減少した一方、公務・その他、サービスなどが増加した。

（図表9）雇用関係指標（その1）

倍、%

山形県	2025年 4～6月	7～9月	10～12月	2025年 10月	11月	12月
有効求人倍率	1.28	1.23	1.29	1.26	1.24	1.29
完全失業率	2.1	1.9	n. a.	—	—	—

〈資料〉総務省、山形労働局

（注）有効求人倍率の四半期データは、四半期末の水準。

11月の常用雇用指数は前年並みとなった。所定外労働時間は前年を下回った。

(図表 10) 雇用関係指標 (その 2) 2020年基準、事業所規模5人以上、前年比、%

山形県	2024年 12月	2025年 3月	6月	2025年 9月	10月	11月
常用雇用指数	▲0.7	▲0.6	0.8	▲0.3	▲0.1	0.0
所定外労働時間	12.6	6.3	▲3.9	▲11.8	▲11.2	▲14.5

<資料>山形県

11月の現金給与総額(名目賃金指数)、きまって支給する給与ともに、前年並みとなった。

(図表 11) 所得関係指標 2020年基準、事業所規模5人以上、前年比、%

山形県	2024年 12月	2025年 3月	6月	2025年 9月	10月	11月
現金給与総額 (名目賃金指数)	9.5	6.7	0.5	1.9	2.1	0.3
きまって支給 する給与	5.3	3.9	4.5	0.7	0.8	▲0.1

<資料>山形県

5. 企業倒産・・・倒産件数は、前年を下回っている

1月の企業倒産(負債額10百万円以上)は8件、負債総額は7.5億円となった(前年同月は10件、11.5億円)。

(図表 12) 企業倒産 件、億円

山形県	2025年 3月	6月	9月	2025年 11月	12月	2026年 1月
件数	9	5	6	7	4	8
負債総額	14.6	5.0	2.6	4.3	3.6	7.5

<資料>(株)東京商工リサーチ

6. 物価・・・前年を上回っている

12月の消費者物価指数(山形市、生鮮食品を除く総合)は、前年を上回った。

(図表 13) 消費者物価指数 2020年基準、前年比、%

山形市	2025年 3月	6月	9月	2025年 10月	11月	12月
総合	3.7	3.1	2.2	2.7	2.4	1.4
生鮮食品を除く総合	3.2	2.7	2.3	2.7	2.4	1.8

<資料>山形県

7. 金融

12月の県内預金(銀行+信用金庫)は、概ね前年並みで推移している。県内貸出(銀行+信用金庫)は、前年を上回った。この間、貸出金利は、緩やかに上昇している。

(図表 14) 預金、貸出金 %

山形県	2025年 3月	6月	9月	2025年 10月	11月	12月
実質預金+CD (末残前年比)	▲0.8	▲0.5	▲0.3	0.1	0.1	▲0.1
貸出金 (末残前年比)	2.6	2.2	2.4	1.8	1.0	1.3

<資料>日本銀行山形事務所

- (注)・国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)、信用金庫の県内全店舗を集計。
 ・銀行勘定(国内銀行についてはオフショア勘定を除く)を集計。
 ・実質預金とは、表面預金から未決済の小切手・手形を引いたもの。
 ・貸出金については、中央政府向け貸出を除く。
 ・合併・新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。

(図表 15) 貸出約定平均金利 %ポイント

山形県	2025年 4~6月	7~9月	10~12月	2025年 10月	11月	12月
貸出約定平均金利 (総合、ストックベース、月・期中変化幅)	0.084	0.017	0.036	0.005	0.010	0.021

12月末水準
1.182%

<資料>日本銀行山形事務所

- (注)山形県内に本店を置く地銀・地銀Ⅱの貸出金利(銀行勘定の円貸出のうち、金融機関向け貸出を除いたもの)を貸出金残高(同)で加重平均したもの。

以上

(内容に関するお問い合わせ先)
 日本銀行山形事務所
 TEL: 023-622-4004